

笑顔あふれるまち

うちなだ

ひと・まち・海が輝き

内灘町  
UCHINADA  
町勢要覧





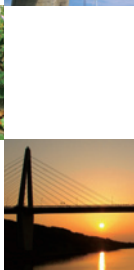
日本海側を  
代表する  
砂丘のまち

# 内灘

UCHINADA

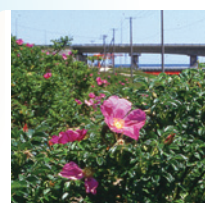


西に日本海、東に河北潟を擁し、  
白山・立山連峰を望む光溢れる砂丘のまちです。  
内灘海岸は四季を通じ多くの人で賑わい、  
マリンスポーツの名所として若者達の人気を集め、  
日本海に沈む美しい夕陽を眺めることができます。  
町のランドマーク=サンセットブリッジ内灘は、  
夜間にライトアップされ、一帯をロマンチックな雰囲気に包みます。  
この内灘海岸とサンセットブリッジ内灘の周辺一帯は、  
『恋人の聖地』に選ばれています。



## ◎町章

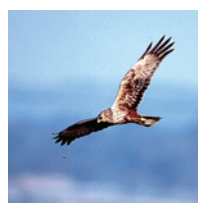
内灘の「う」を図案化したもので、内灘町が一つの輪で結ばれ、躍進していく将来の発展のすがたを象徴しています。



町の花/ハマナス



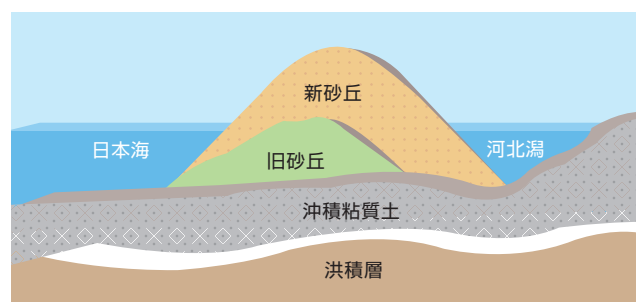
町の木/黒松



町の鳥/鷹(チュウヒ)

## ◎地勢

典型的な海岸砂丘地帯で、町域には山や河川がなく、平均標高20mの砂丘地です。最高地点は標高58.51mに達し、砂丘は新旧の二つの砂丘が重なって形成されており、その境目には縄文後期から古墳初期の遺物を蔵する黒土層が存在しています。



## ◎将来のまちのすがた

ひと・まち・海が輝き  
笑顔あふれる都市 **うちなだ**



## 基本方針

**輝く水と緑**  
豊かな自然とともに、  
快適に暮らせるまちづくり

**輝く暮らし**  
みんなで支え、安全で安心して  
健やかに暮らせるまちづくり

**輝く心と体**  
豊かな心と個性があふれ、  
みんなが輝くまちづくり

**輝くまちの魅力**  
地域の魅力を活かし、活力と  
交流が生まれるまちづくり

**輝く笑顔**  
絆を深め、みんなが  
活躍できるまちづくり



アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● JR金沢駅から北陸鉄道浅野川線で約20分</li> <li>● 北陸自動車道金沢東ICより自動車約10分</li> <li>● 小松空港からJR金沢駅行きシャトルバスでJR金沢駅まで約40分</li> </ul>
面積	町総面積: 20.33km <sup>2</sup> (石川県面積4,186.23km <sup>2</sup> の0.49%) ※令和5年1月1日現在、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」より
位置	東経: 136度38分42秒 / 北緯: 36度39分13秒 / 海拔最高: 58.51m 東西: 2.9km / 南北: 9.0km ※経緯度数値は世界測地系に基づく



# 福祉 医療

Welfare  
Medical treatment



健やかに暮らせる安心のまち「うちなだ」。

## 充実した幼児教育・保育、学童保育

保育所、認定こども園は町内に9ヶ所あり、各園ではそれぞれ延長保育、休日保育や体調不良児に対応した保育等を実施しています。また、一時預かり事業の実施や地域子育て支援拠点施設を認定こども園に併設するなど、保育所等に預けずに在宅で育児をする保護者へのサービスも実施し、単なる保育にとどまらず、多様なニーズに対応しています。

また、町内6ヶ所の学童保育クラブは児童の安全安心を第一に考え、小学校の余裕教室や学校敷地内等に設置し、家庭的な雰囲気なかで小学校6年生までの保育を実施しています。

このように、内灘町では様々な状況の全ての児童が、0歳児から小学生まで切れ目なく、必要な保育やサービスを受けられる体制を整え、保護者が安心して子育てできる環境をめざしています。



## 医科大学のある町

金沢医科大学では、医学部・看護学部における充実した教育のほか、日夜最先端の医療研究が行われ、付属の病院は日本海側有数の病床数を誇り、教育・医療・研究を通して地域社会に大きく貢献しています。

また、町と包括連携協力に関する協定を締結し、双方が持つ人材や施設を活かしながら、地域医療・健康福祉のさらなる向上に努めています。

## 病児保育室「すまいる」

金沢医科大学病院内にある病児保育室「すまいる」は、急病などで一般の保育施設(保育所、認定こども園など)や学校で過ごすには病状が回復していない病気のお子様をお預かりするところです。

「子どもが、かかりつけのお医者様で、あと数日様子を見ようと言われたけど、これ以上仕事を休めない。どうしよう…」こんな、仕事と子育ての両立でお悩みのお父さん、お母さんを支援しています。



## 健康づくりの拠点 保健センター

保健センターでは、うちなだ健康プラン21に基づき、町民が生涯にわたって健やかで充実した生活を送れるよう、生活習慣病の予防を始めとした、妊娠期から高齢期までの各ライフステージに応じた健康づくりに取り組んでいます。

地区担当の保健師、栄養士が各地区の健康に関する相談窓口となっています。また、母子に関する健診や相談、特定健診・保健指導、食育事業や健康講座などを通じて、自分や健康について、考える機会となるよう、一人一人のライフスタイルに沿った支援を行っています。



## 子育て支援センター 『カンガルーム内灘』

子育て支援センター「カンガルーム内灘」は、子育てに関する総合的な支援活動を担う子育ての拠点施設です。遊びの場、子育てに関する相談や情報提供の場、子育て家族の触れ合いの場として、安心して子育てができるように応援しています。

また、「子育てを支援したい人」と「子育てを支援してほしい人」を会員として登録し、育児の相互援助活動を支援する、ファミリーサポートセンターを開設しています。

## 高齢者支援の総合窓口 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、介護、虐待防止、権利擁護等に関する高齢者の皆さんの総合窓口です。住み慣れた地域で安心して生活できるように主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師がそれぞれの専門性を生かしながら、地域のさまざまな方々と協力し支援します。電話や来所による相談のほか、ご自宅への訪問による相談も行います。



医療も福祉も  
充実しているから  
安心して  
暮らせるの。





# 教育



Education

生涯にわたり学習やスポーツ活動を通して、心身ともに健やかで、心豊かな人づくりをめざすとともに、一人ひとりの個性や適性に応じたきめ細かな教育を推進しています。そして、基礎的・基本的な知識・技能はもとより、主体的に学び、課題を見つけ、解決できる力を身に付けた、自らの夢や目標に向かって積極果敢に挑戦するたくましい人づくりをめざしています。

## 学校教育

### 確かな学力の育成

知識や技能に加えて、学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等を習得することに努めます。学習活動の基盤となる言語活動を重視した授業づくりをめざして、研修会の実施や個に応じた指導の工夫、さらに読書活動の推進を図っています。

### 実践的な外国語(英語)教育の充実

JETプログラムによる外国語指導助手と英語非常勤講師を雇用し、T・T(チームティーチング)による指導体制で、『使える英語を身に付けること』『自律的な英語学習態度の育成』を目標に掲げ、小学校高学年70時間、中学年35時間、低学年においても10時間の英語活動を実施しています。

### ICT機器の活用

GIGAスクール構想に基づくICT教育をより一層推進するため、町内小中学校に1人1台端末、高速大容量の通信ネットワーク及びすべての普通教室に大型電子黒板を整備しております。ICT機器を効果的に活用し、教育の質の向上に取り組んでいます。



ICT機器を活用した授業



天然芝での運動会(西荒屋小学校)

### 環境教育・環境学習の推進

環境問題に対する関心を高め、理解を深める様々な活動を通して、ものや資源を大切にすることを育み、未来につなげる環境の創造に積極的に取り組む児童生徒を育成する環境教育・環境学習を全校で推進しています。

### 義務教育施設の整備充実

白帆台地区の児童数の増加により、大根布小学校から分離新設する形で「白帆台小学校」が平成30年4月に開校し、義務教育施設の充実を図りました。

また、令和元年度には、すべての小中学校の普通教室、特別教室への空調設備設置が完了し、児童生徒の学習環境を向上させました。



平成30年4月に開校した白帆台小学校

## 生涯学習の推進

### 学びの気運に満ちた生涯学習社会の推進

町民一人ひとりが、自分らしい学びを通して新しい自分を見つけるとともに、様々な出会いや交流をすることで、自らの成長と自己実現を図り、その成果を生かした社会参加を促進します。社会教育関係団体や民間団体、大学、企業等とのネットワークを生かし、町民のニーズに応じた取り組みを進めていきます。

### 地域コミュニティ活動の推進

内灘町では、17地区すべてに公民館を配置していることを活かし、町民に広く生涯学習の機会を提供し、生きがいある人生の構築と「人と人の絆づくり」に努めます。

### 心の教育の推進

子ども達の「豊かな心を育む」教育を、学校・家庭・地域社会が一体となり、地域の教育力の活性化を通して総合的に推進していきます。

### 絵本のおへや「キッズーナ」

絵本約15,200冊、紙芝居約860冊、育児の本約280冊を所蔵。愛称は、子どもの「キッズ」と絵本の読み聞かせを通して、親子の「絆」がさらに深まることを願って名づけられました。キッズーナは一般図書コーナーとは離れており、靴を脱いで入るので、寝そべて本を読んだりすることもでき、小さなお子さまに安心して読み聞かせができます。



絵本のおへや「キッズーナ」

### 文化活動の推進

文化・芸術は、創り出す側にも、鑑賞する側にも、感動や喜びをもたらす、人生を豊かに潤いあるものにします。そのため、文化・芸術の鑑賞機会の充実や活動への支援に積極的に取り組んでいます。学校においても、児童生徒が本物の芸術や文化にふれる教育活動の充実を図ることにより、創造力や感受性を高めるなど、豊かな感性を磨き、人格形成の基盤づくりに努めています。

また、地域の祭礼などを通して伝統文化の継承を進めています。

### 生涯スポーツの推進

人がいきいきするスポーツの充実と、町が元気になるスポーツの実現を基本理念として、平成26年3月、内灘町スポーツ推進計画を策定しました。

町民のアクティブライフの推進、生涯スポーツに親しむ機会の創出、生涯スポーツに親しむ場の充実を目指し、公共スポーツ施設の整備・充実や、スポーツ教室・大会の開催を支援し、生涯スポーツの推進を図ります。



人工芝のサッカー競技場



全天候型の屋内多目的広場



# 生活環境

Environment

生活環境



## 都市機能・公共交通の充実

内灘町では、県営住宅団地の建設や土地区画整理事業等により市街地の整備が行われてきました。これにより、道路や公園が整備され、上下水道がほぼ100%普及し、快適な住環境が整っています。

また、地域の公共交通として、金沢駅と内灘駅を往復する北鉄浅野川線は金沢市内への通勤・通学の足として多くの方が利用しています。平成20年から運行を始めたコミュニティバス「なだバス ナティ」は町内を循環し、移動制約者の外出促進、移動しやすい公共交通手段の利便性向上に努めています。



コミュニティバス「なだバス ナティ」



北鉄浅野川線

## 豊かな自然と美しい景観 白帆台住宅地

白帆台地区は電線類の地中化や環境を重視した公園・緑道の整備により美しい街並みを形成しています。また、町総合公園に隣接し、商業地等へのアクセスにも適した住宅地です。

令和2年度には、のと里山海道内灘白帆台ICが開通し、さらなる交流人口の拡大が期待されます。

## 内灘砂丘放水路温泉の利用

地下1,500mから湧出される内灘砂丘放水路温泉は、展望温泉ほのほの湯、サイクリングターミナルへの給湯や屋内温水プールの熱源に利用されています。

展望温泉ほのほの湯は、優れた眺望と良好な泉質により、健康福祉増進や地域の交流の場として、町内外の皆様に親しまれています。

環境にも人にもやさしいまちづくり。

## 内灘町環境基本計画

環境未来像「人にも地球にも優しい内灘」のもと、町民・事業者・町の各主体が協働し環境保全に取り組む上での目標や施策の方向性を定めています。

とりわけ喫緊の課題である地球温暖化については、国の目標を踏まえ、令和12(2030)年度までに温室効果ガス排出量を平成25(2013)年度比で46%削減することを目標としています。

令和4年度には、令和32(2050)年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

## ごみの減量化 リサイクル推進

内灘町では、燃えるごみ・燃えないごみの戸別回収のほか、古紙類の戸別回収も行っています。

また、毎月一回行っている町会単位の資源物回収に加え、役場敷地内に設置されている常設リサイクルステーションでも、毎日(年末年始除く)午前9時から午後8時までの間、資源物を回収しています。

## 内灘の産業

### 農業



石川県の生乳生産量の53.4%(令和2年実績)を占める酪農を核として循環型農業を推進し、生産・加工・販売までの農工商連携と地産地消に取り組み、農業の活性化を進めています。

### 工業



燃糸業やゴム入細巾織物業を中心とした繊維業が町の主な工業です。近年は工場数・従業者数とも減少傾向にあり、新しい地場産業の創出に取り組んでいます。

### 商業



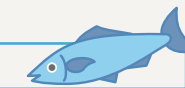
千鳥台地区に複合商業施設があり、町商業振興組合のポイントカード制度も購買層拡大を進めています。さらに、白帆台地区における大型商業施設の誘致やサンセットブリッジ内灘周辺の魅力を高めることで、交流人口の拡大や町商業の活性化を進めています。

自然のなかでのびのびと育った牛から美味しい乳製品がうまれているよ



河北潟干拓地

### 水産業



内灘町の漁業は沿岸漁業を主体に営まれてきました。しかし、近年は漁獲量減少や魚価の伸び悩みなどによって、水揚げ高や事業者数も減少傾向にあり、町は漁業継承者の育成や漁業経営の維持・安定を課題として活性化に向けて取り組んでいます。



新たな魅力が加わり発展を続けるまち。

## 道の駅「内灘サンセットパーク」

町のランドマークでもあるサンセットブリッジ内灘のたもとに、道の駅「内灘サンセットパーク」があります。高台に位置し、東は立山・白山連峰の山並みと河北潟の朝日にきらめく湖面、西は日本海に沈む夕日が見渡せる絶景と、石川県内中から集めた選りすぐりのお土産や特産品を使ったスイーツが楽しめます。

内灘海岸とサンセットブリッジ内灘



一帯は「恋人の聖地」に認定されており、対岸にある「幸せへの鐘」や「ダブルハート」がフォトスポットとして人気です。

# 産業 観光

Industry  
Sightseeing

産業・観光

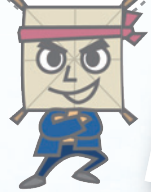




### 世界の風の祭典

5月

めずらしい風が  
いっぱい!  
楽しいイベントも  
盛り沢山!



日本海側屈指の規模を誇る「内灘砂丘」を舞台に、毎年5月中旬に開催されます。町外・県外はもちろん、海外からも愛好家が参加し、和風や洋風、大小様々な風が空を舞う様は圧巻です。

### アカシアロマンチック祭

5月



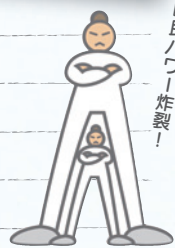
5月、アカシアの甘い香りが漂う頃、ハマナスポケットパークを主会場に中国庭園や恐竜公園で開催されます。様々な文化体験コーナーや作品展示、芸能発表、フリーマーケットなどがあり、散策しながら楽しく自然と文化を満喫できます。

### 町民体育祭

6月



町内の全公民館が様々な競技で競い合う町民体育祭は、毎年、大変な盛り上がりを見せます。小学生から大人までバトンをつなぐ千秋楽リレーは必見です。



町民パワー炸裂!

# 内灘のイベント

Events of Uchinada

### 町民夏まつり

7月

7月下旬に開催される町民夏まつりでは、毎年恒例のはまなす歌謡祭が開催され、花火の祭典では真夏の夜空を大輪の花火が彩ります。子どもから大人まで、みんなで楽しめるイベントです。



### 文化芸術祭

11月



内灘町文化協会を構成する団体が参加する文化の祭典です。民謡、和太鼓の発表や、絵画、俳文、華道などの展示のほか、一般参加者や小中学生による作品も多く展示され、祭典を彩ります。

日ごろの練習の成果を披露する文化芸術祭じゃ。



### 砂丘フェスティバル

11月



内灘砂丘とそれを舞台にした文学や歴史、文化をテーマに開催される砂丘フェスティバルは行政と住民が協働して開催されるイベントです。講演やコンサートなど毎年魅力的な企画が盛り込まれています。



心に響く  
素敵な  
コンサート♡

### 長距離継走大会

3月

内灘町役場をスタート・ゴール地点として毎年春分の日で開催される、40回以上を数えるイベントです。健脚自慢のランナーたちが、早春の風を身体に受けさっそうと駆け抜けます。





# 栗ヶ崎

## 遊園

Awagasaki Amusement park



### 砂丘に誕生した アミューズメントパーク

内灘砂丘が試射場接収に反対する住民運動「内灘闘争」で全国に知られる四半世紀前、その砂丘には、「北陸の宝塚」とうたわれた一大パラダイス、栗ヶ崎遊園が建設されました。

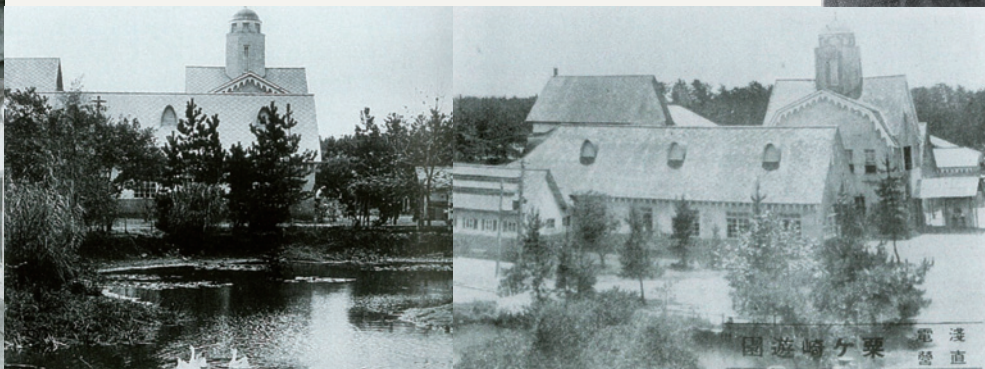
大正14年(1925)7月、砂丘地に華々しく開園し、6万坪という広大な敷地内に、大劇場をはじめ、宿泊施設、遊戯場、野球場やスキー場まで建設されました。とりわけ専属の少女歌劇団による公演は若い世代を中心に絶大な人気を誇り、「北陸の宝塚」として脚光を浴びました。しかし、戦時色が濃厚となるにつれ客足も遠のき、昭和18年(1943)8月の公演を最後に休園に追い込まれ、一時代を築いた日本有数の複合娯楽施設は静かにその姿を消していきました。

### 創設者は浅野川電鉄も経営

当時としては巨額の35万円という私財を投じた創設者は、国鉄金沢駅前て手広く材木を商い、「北陸の材木王」と呼ばれた平澤嘉太郎でした。平澤ら24人は金沢市堀川町から向栗崎の区画計画で鉄道敷設の申請を行い、大正13年(1924)に浅野川電鉄を設立、その後、金沢駅まで路線を延長しました。電車が走り、足の便がよくなった沿線の豪農や大地主たちは、すすんで浅野川電鉄に出資しています。こうした機運に勢いを得て平澤は向栗崎に遊園地の開設を計画しました。



この方が  
栗ヶ崎遊園創設者の  
平澤嘉太郎さん  
じゃ～



### 米軍の砲弾試射場にと 政府

昭和27年(1952)、日本政府から「内灘砂丘地を米軍の砲弾試射場に使用したい」と石川県に伝えられたことに端を発する内灘闘争は、戦後初の基地反対闘争として知られています。

一旦は期限付きで試射場としての使用を容認したものの、砲弾の炸裂音や、約束に反し永久使用を目指す政府への反感から住民の怒りが爆発し、全国にとどろく反対闘争に発展しました。しかし、当初から政府が要求していた通り、内灘砂丘地は試射場に接収されました。

現在、内灘海水浴場には射撃指揮所、権現森と西荒屋には着弾地観測所の建物当時の姿が残っています。

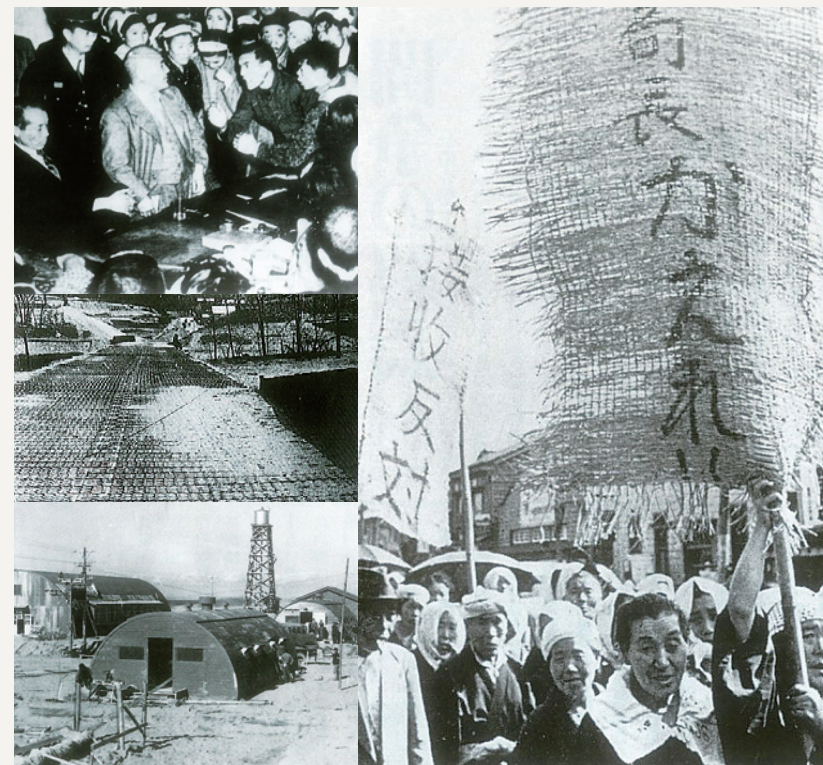
### 国有地があった 内灘砂丘に白羽の矢

試射場の候補地には、愛知県の伊良湖岬、静岡県の御前崎、青森県の八戸、石川県の内灘砂丘があげられていました。

日本政府が内灘砂丘に白羽の矢を立てたのは、明治時代から旧日本陸軍の演習場として使用されており、住宅や農地が少なく、住民への補償額が少なくすむと考えたことなどが理由とされています。

### 国有地払い下げを 条件に、政府と折衝

内灘村は、試射場使用は3年以内とし、試射場が不要となった場合は国有地すべてを地元払い下げ、さらに座り込み闘争のシンボルでもあった権現森の民有地を政府に賃貸するという契約を日本政府と交わし、115日間におよぶ座り込みに終止符を打ちました。



# 内灘

## 闘争

Uchinada Struggle

### ◎内灘町の歴史

#### ▶ 古代～中世

内灘砂丘の黒土層からは、縄文後期から古墳初期の土器類が出土しています。また、河北潟周辺から出土したと伝えられる銅鐸は、国内北辺の出土品として注目されています。古代から中世にかけては、まだ解明されていない部分が多いのですが、鎌倉時代の「源平盛衰記」の寿永2年(1183)俱利伽羅合戦の条に「室尾(室)」や「青崎(栗崎)」といった地名が記されており、町域一帯のいにしへの姿が想起されます。

#### ▶ 近世

藩政時代には、加賀藩支配のもとに、前田氏の一方向一揆根絶をねらいとした小濱神社の保護統制、十村組支配での根布7村の動きなど、歴史も大きな移り変わりをみせました。室・大崎の金津組、向栗崎・本根布・大根布・荒屋・宮坂の浜金津組の十村組は、天保10年(1839)の組替えて全村が金津組に編入され、そのまま明治に至っています。このほか河北潟干拓からむ銭屋五兵衛の投獄事件も特筆される史実です。

#### ▶ 現代

昭和27年(1952)9月から米軍試射場接収問題が起こりました。翌28年を頂点として日本の戦後史にも残る接収反対運動が盛り上がり、昭和32年、米軍の完全撤収によって終止符が打たれました。その後、沿岸漁業の不振もあり、昭和33年～38年の河北潟埋立事業による農業振興政策が進展しました。他方、産業構造の変貌に伴い、家内工業的繊維産業が発展、その後、宅地造成が進み、現在に至っています。

### ◎年表

昭和	37年	●町制を施行し内灘町となる	平成	4年	●日本海風揚げ大会を含む世界の凧の祭典として開催	令和	21年	●内灘海岸及びサンセットブリッジ内灘周辺が恋人の聖地に選定
	39年	●河北潟干拓工事開始		●平和都市宣言	22年		●中国大連市旅順口区と友好交流に関する基本合意書調印	
	43年	●大根布(河北潟)放水路開通		●総合公園「海族船サンセット号」完成				
	44年	●内灘町の人口が1万人を突破		●中国呉江市と友好都市提携調印	23年		●図書館に絵本のおへや「キッズーナ」オープン	
	47年	●金沢医科大学開学		●防災行政無線を設置	24年		●町制施行50周年	
	54年	●内灘町の人口が2万人を突破		●生涯学習都市宣言	27年		●総合公園サッカー競技場オープン	
	55年	●町の木、町の花、町の鳥制定		●内灘町役場新庁舎完成	●白帆台地区に消防庁舎移転			
平成	元年	●能登海浜道路内灘IC供用開始	令和	13年	●内灘大橋「サンセットブリッジ内灘」開通	28年	●内灘町総合公園内に内灘屋内多目的広場完成	
	2年	●第1回日本海風揚げ大会開催		●風力発電所「サンセットウイング内灘」完成	●第5次総合計画策定			
	4年	●内灘砂丘放水路温泉湧出		●町民憲章の制定	●内灘町史第二編発行	29年	●展望温泉ほのほの湯、防災コミュニティセンター完成	
	●内灘町史発行	●子育て支援センターオープン		●地域防災センター完成				
	●内灘町史発行	●内灘町シルバー人材センター設立		●白帆台小学校開校				
	●内灘町史発行	●内灘サンセットパークが道の駅として登録		●台湾竹北市と友好交流都市協定締結				
	●内灘町史発行	●サンセットカード事業開始		●南部地域防災センター完成				
4年	●屋内温水プール、総合公園テニスコート、福祉センター浴場オープン	●複合商業施設コンフォーム内灘オープン	31年	●内灘中学校新校舎完成				
21年	●内灘中学校新校舎完成	●内灘中学校新校舎完成	2年	●のと里山海道内灘白帆台IC供用開始				
				●産業支援センター UMI*完成				



# 内灘タウンマップ

UCHINADA TOWN MAP



## 1 文化会館



大ホール、会議室、図書館等からなる複合施設。様々な式典やイベントが大ホールで開催されます。図書館の蔵書数は10万冊を超えており、町民の知的好奇心を満たしています。

## 2 小濱神社



現在の本殿は天保3年(1832)金沢市五郎島町に、加賀藩によって造営され、明治22年(1889)内灘町字大根布の地に移築されました。戦国時代には戦勝祈願所とされた由緒ある神社です。

## 3 道の駅内灘サンセットパーク



内灘町の高台に位置する道の駅「内灘サンセットパーク」は、日本海から河北潟、白山・立山連峰を見渡せる絶好のロケーション。サンセットブリッジ内灘のライトアップも間近で見ることができ、デートスポットとしても人気を集めています。

## 4 サンセットブリッジ内灘



優美な姿の斜張橋は町のランドマーク。美しい夕陽を眺めることができ、夜はライトアップによって、周囲をロマンチックな雰囲気に包みます。

## 5 恋人の聖地「幸せへの鐘」



内灘海岸およびサンセットブリッジ内灘周辺一帯は、「LOVE&BEACH/サンセットブリッジ内灘」として「恋人の聖地」に選定されています。「幸せへの鐘」や「ダブルハート」がある見晴らし台は、西に爽やかな潮風が気持ちよい内灘海岸、東には野鳥の楽園である河北潟、快晴の日には立山連峰から白山まで見渡せる360度絶景のスポットです。

## 6 展望台



内灘町総合公園内にある展望台からは、遠く白山、立山連峰まで見渡せます。その他、テニスコート、野球場、屋内温水プール、サッカー競技場や宿泊施設、天然温泉まであり、1日中楽しめる人気のスポットです。





# 内灘町歌

一、雪の白山 遠けれど

真向う 医王紫に

今あけぼのの 光さし

水辺にもゆる 若芦の

伸びゆく榮え 限りなし

うちなだ うちなだ わが内灘

二、雄図一世に 先がけし

ますらおが夢 消えやらぬ

河北の潟の 岸の上

あかしやの花 香に匂い

文化のいのち 新たなる

うちなだ うちなだ わが内灘

三、潮鳴り高き 北の海

ひまなき千重の 波ともに

寄する幸こそ ゆたかなれ

いざ明星の かがやける

平和の楽土 きずかなむ

うちなだ うちなだ わが内灘

## ◎キャラクター紹介

内灘町の特徴をイメージしたコミュニティバス「なだバス ナディ」のキャラクターたちです。  
今回はガイド役として登場してもらい、にぎやかで楽しい町を表現しました。



ウッチー

ナディの双子の兄。  
太陽のように明るい性格でいつも元気。  
サーフィンが得意。



ナディ

ウッチーの双子の妹。  
ボーイッシュで負けず嫌いな性格。  
ボディボードが得意。



はまなすちゃん

ヒロイン的役割の  
お姫様キャラ。



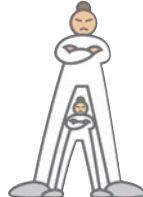
風車おじいちゃん

普段はとても温厚でやさしい  
おじいさんだが、  
風車が回ると元気が出る。



千鳥おばあちゃん

昔は薬師遊園の踊り子だったらしい。  
今なお元気な90歳。



大橋兄弟

いつも橋の前で仁王立ちしている変な兄弟。  
実は兄のほうが小さい。



ミツバちゃん

蜂蜜屋さんの看板娘。  
いつもやさしくニコニコ微笑んでいるが  
怒らせるととてもコワイ。



モーさん

とてもおいしい牛乳を  
毎朝届けてくれる。



おしさん

うちなだの守り神。  
清い心の持ち主にだけ、  
見ることが出来る。



快斗さん

喧嘩っ早く、男気のある兄さんキャラ。  
大工のくせに、高所恐怖症。



ウチナダ〜3 (スリー)

うちなだを日々守り続けるヒーロー3人組。  
左から、ウインドレッド、ジェットブルー、スキーピンクと名乗っている。

発行 ● 内灘町

企画 ● 総務部総務課

〒920-0292 石川県河北郡内灘町字大学1丁目2番地1  
TEL.076-286-1111(代) FAX.076-286-0617

発行年月 ● 令和5年6月

内灘町町勢要覧は300部作成し、印刷経費は一部あたり1,100円です。

